

日本経済新聞が発表した「NEXT ユニコーン」の中から、 社会課題の解決に商機を見出す 12 社として選ばれました

2019年12月2日(月) 日本経済新聞朝刊 7面「解剖 NEXT ユニコーン」

ユニファ株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役 CEO:土岐泰之、以下「当社」)は、日本経済新聞社が実施した「NEXT ユニコーン調査」の中から、社会課題解決に商機を見出す 12 社に選ばれ紹介されました。大企業の手が行き届かない時代の課題を解決するスタートアップ企業として、当社が提唱する AI などのテクノロジーを活用し子どもの安全や保護者の安心、保育業務の負担軽減を実現する次世代型保育園「スマート保育園」の取り組みについて取り上げていただきました。

■掲載日

2019年12月2日(月)

▼日本経済新聞

解剖 NEXT ユニコーン

IT 授業・保育士手助け…新興 12 社の企業価値 1600 億円

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO52729740Y9A121C1FFR000/>

■「NEXT ユニコーン」とは？

成長期待が高く、企業価値 10 億ドル(約 1,100 億円)以上の未上場企業は「ユニコーン」と呼ばれています。次の産業界の主役としてユニコーンとなる可能性がある企業を「NEXT ユニコーン」として、日本経済新聞社が 2017 年 11 月から開始した、有カスタートアップ企業の企業価値を独自に推計してランキングしたものです。ベンチャーキャピタルからの推薦を参考に、企業価値 10 億ドル(約 1,100 億円)以上で創業 20 年以内の国内の未上場企業を調査。推計企業価値は 2019 年 9 月末時点の数値で、登記簿の情報をベースに各社への取材も踏まえて推計しています。

■ユニファの展開する事業

ユニファは“世界中の家族をもっと豊かに”をテーマに、IoT や AI を駆使したデバイスの開発およびサービスを提供、家族や社会の課題解決を目指しています。現在、保育園での乳幼児の安全なお昼寝を見守る医療機器によるヘルスケアサービス「ルクミー午睡チェック」、保育施設での子どもの様子や成長を記録し、保護者がオンライン上で購入できる写真／動画提供サービス「ルクミーフォト」など、総合的な保育支援デバイスの開発およびサービスの事業を展開しています。

これらのサービスで子供の安全や保護者の安心、保育業務の負担軽減を実現する次世代型「スマート保育園」の拡大に、官民学と協働し取り組んでいます。

なお、「スマート保育園」のイメージ動画は https://youtu.be/AwrWU_A1PLM で視聴可能ですので、ご確認ください。

【会社概要】

会社名 :ユニファ株式会社 (<https://unifa-e.com>)

代表取締役 CEO:土岐 泰之

設立 :2013年5月29日

従業員数 :198名(2019年9月現在、派遣スタッフ・パート等を含む)

資本金 :44億1,577万円(資本準備金含む)

所在地 :東京オフィス／〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-6 NTT 日比谷ビル 8F

名古屋オフィス／〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 2-16-3 丸の内 A・Tビル 10F